

高濃度注射用カリウム製剤

実施内容	高濃度注射用カリウム製剤の投与
対象患者	当院で治療を受ける患者さんで低カリウム血症を呈した患者さん
承認日	令和8年5月21日
実施時期	承認日から永続的に
目的・概要	低カリウム血症に対する治療は通常内服薬でカリウム補充を行いますが、重症の場合や内服困難な場合は注射薬を使用します。カリウム注射製剤は、添付文書において、40mEq/L以下に希釈して使用することとされています。しかし、高度の水分制限が必要な場合や速やかな補正が必要な場合など患者さんの状態によってはより高濃度で使用する場合があります。当院では集中治療室、手術室に限り、運用規定を定めて高濃度のカリウム注射製剤を使用することを認めています。
予想される不利益と対策	カリウム補充により、予想より血清カリウム値が上昇することがあります。その場合、不整脈や心不全を来す恐れがありますが、異常が確認された場合には速やかに減量または中止を検討します。低カリウム血症が改善され次第、高濃度カリウム注射製剤の使用を終了し、添付文書で定められた使用法へ移行します。なお高濃度で使用する場合にも20mEq/時以下での投与速度を遵守します。
問い合わせ先	国家公務員共済組合連合会呉共済病院 TEL:0823（22）2111（代表）